

CASBEE® 広島

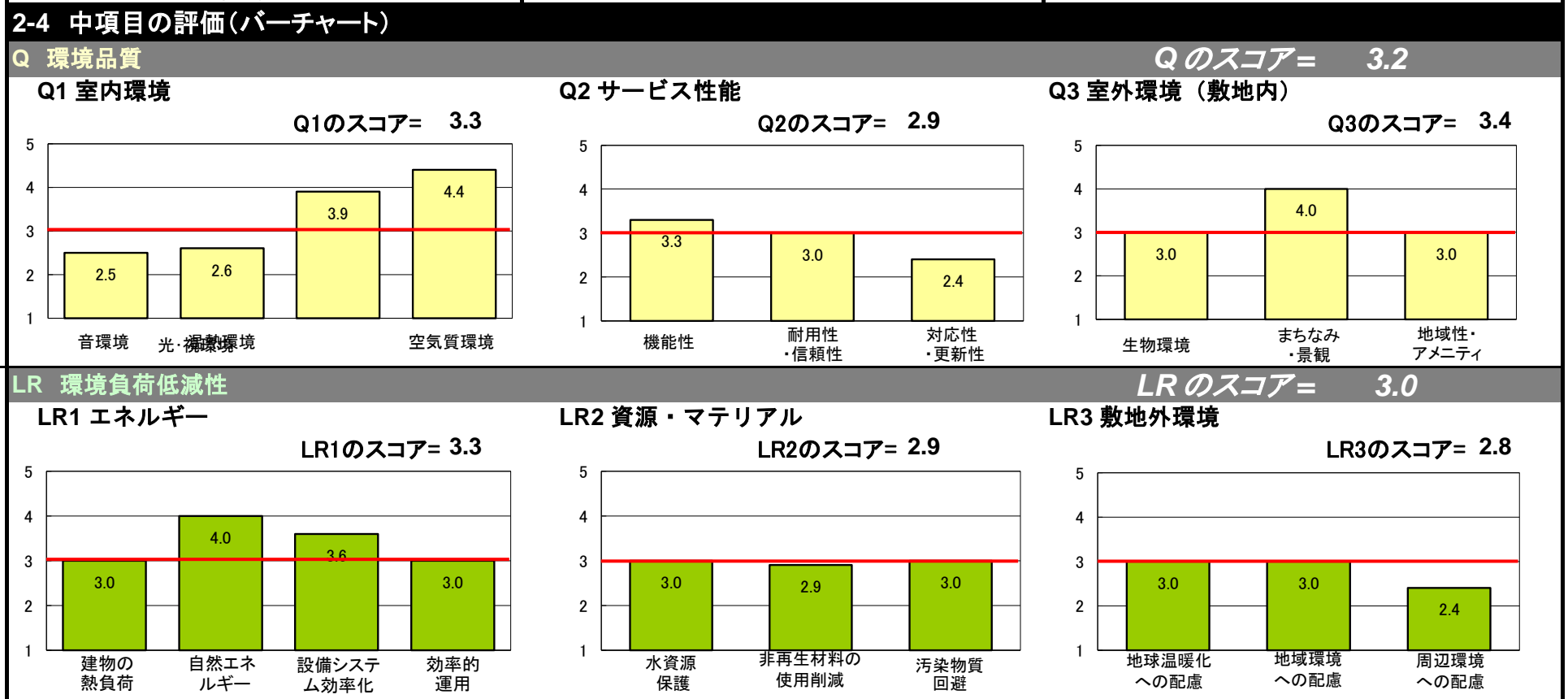
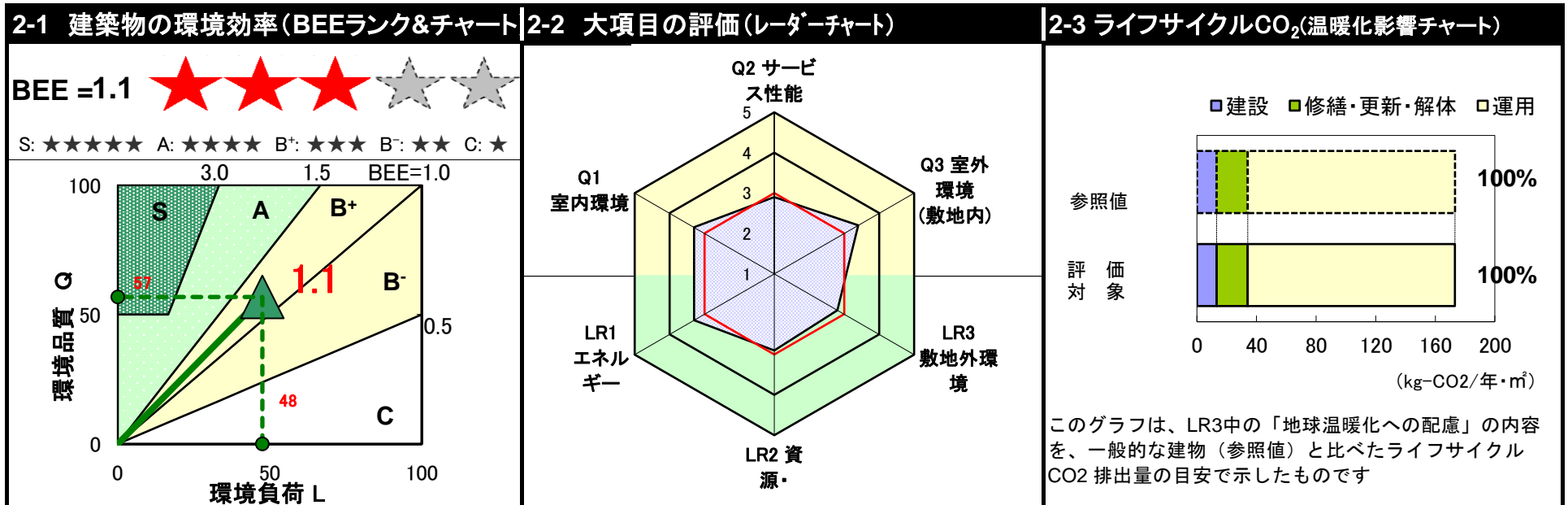
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	特養老人ホームともの家	階数	地上7F
建設地	広島市西区鈴が峯町35番5、35番	構造	RC造
用途地域	第二種中高層住宅専用地域、	平均居住人員	180人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年2月 予定	評価の実施日	2014年4月7日
敷地面積	2,775 m ²	作成者	山中 秀美
建築面積	1,000 m ²	確認日	2014年4月9日
延床面積	4,947 m ²	確認者	柴崎 和彦



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.2	スコア = 3.0	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 / 太陽光発電、太陽熱温水器の設置 / 高効率燃焼機器使用 // 節水型便器を採用。 /	設計の計画上特段に配慮した事項 / 適切な量の自転車置場・駐車場の確保	設計の計画上特段に配慮した事項 給水: B以上、汚水: B以上、雑排水: B以上 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される